

令和4年 1月 12日

保護者 各位

うるま市立南原小学校  
校長 新城 剛  
(公印省略)

## 5年1組学級閉鎖の理由について

初春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、見出しの件についてご説明致します。

現在、本県における予想を超える新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大が厳しい状況により、病院や保健所等の医療機関の診察等業務、学校・保育PCR検査及び各検査機関の検査業務がひっ迫している状況であります。

その現状を踏まえ、昨日の夕方、沖縄県から今後の新型コロナウイルス感染症への対処の仕方ガイドラインが一部改定されました。

その改定された内容の一つに「**児童生徒は、感染または濃厚接触者と接触した最終日の翌日から5日間の登校自粛またはそれに伴う学級閉鎖等の措置を適切に行う。**」とあります。

本校児童においては、感染及び濃厚接触者との確定はありませんが、それに該当する「**疑い**」が考えられるため、今回の改定に準じて5年1組児童の出席停止措置（学級閉鎖）を取りました。

その疑いが考えられる児童は、1月7日（先週金曜日）は通常通り登校しており、その際は風邪症状や体調不良等はありませんでした。

万一のことを考え、念入りな措置対応として、その登校した日を最終接触日として捉え、ガイドラインに即して日数をカウントすると1月12日（今週水曜日）が登校自粛最終日となるため学級閉鎖の措置を行った理由です。

今後とも似たような事が起きる可能性も考えられますが、学校としては職員一丸となって児童一人一人の安心・安全を適切に確保していきたいと思えます。また、今後とも保護者の皆様と連携を図り協力しながら、児童一人一人を大切に見守っていききたいと思えます。

何卒ご理解ご協力を心より宜しくお願い申し上げます。